

～ 安全を 心に誓って 元気よく めざせゼロ災 365日 ～

安全だより

令和6年10月
【秋号】

(公社)石巻市シルバー人材センター安全適正就業委員会

<会員クラウドサービスURL>

<https://silverweb.workvision.net/silver-user-web/?cc=04003>



2024年10月1日発行

令和6年度安全大会特集

令和6年度安全大会開催 = 105名参加 =



令和6年7月3日(月)午後4時からセンター前広場にて安全大会を開催致しました。当日は、炎天下での大会ではありましたが、105名参加のもとセンター神棚に向かい、全員で安全祈願を行いました。

亀山理事長より、毎年7月1日は「国民安全の日」、7月1日から7日までの7日間は「全国安全週間」、そして全シ協では「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図っております。

会員の皆さんもこの機会にもう一度日常生活及び、センターの就業におかれましても安全意識を高めて行動してほしい。と安全訓示を頂き、安全活動の取り組み、安全大会決議、安全スローガン・安全三訓の唱和を全員で行いました。

今、目の前にあるものを「みる」ことです。しかし「観る」という言葉は、単にものを「みる」のではなく「みえてくる」ということを意味しており、参加して「人生観」を大切にして、尚一層、安全に取り組んでいきましょう！

▶理事長より
安全訓示



▶委員長より安全活
動の取り組みの発表



▶センター神棚に
全員で祈願



▶参加者全員で
安全三訓の唱和



令和6年度 安全標語 決まる！！

令和6年度優秀作品 会員No.3091 渋谷 邦彦さん

「いつもの作業と油断せず 連携プレイでゼロ災害」



今年度も、安全標語の募集を行い、選考の結果、渋谷邦彦さんの作品が選ばれました。

安全適正就業委員会では、国が実施する「全国安全週間（7月1日から7月7日まで）」に合わせて、全国のシルバー人材センターでも7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図るため、今後も安全標語募集致します。

令和6年度安全大会にて、亀山理事長より表彰授与し、のぼりをお渡しました。

▷ 亀山理事長より、授与



渋谷邦彦会員 ・ 亀山理事長

25名53作の中から、最終選考作14作を紹介します。

- 1 2869 阿部 尚 孝 ゼロ災達成は他人ごとではないをモットーに！
- 2 3387 阿部 孝 夫 ゼロ災害。みんなで摘もう危険の芽。ルールを守って安全作業
- 3 慣れと過信は危険のサイン。ルールを守って安全作業
- 4 2518 千葉 益 夫 事故防止 家族の笑顔がまっている
- 5 3106 岸 波 良 一 生きがいと働きがいは、職場はゼロ
- 6 3428 中村 隆 夫 安全に！！ 目配り 気配り 心配り
- 7 3595 佐々木 光 彦 職場は “ シルバー ” 安全作業は “ ゴールド ”
- 8 3091 渋谷 邦 彦 いつもの作業と油断せず 連携プレイでゼロ災害
- 9 2920 阿部 元 安全は 働くみんなの道しるべ 笑顔で今日も 仲間と誓う 無事故ゼロ災害
- 10 息は抜いても 気は抜くな 少しの緩みが 事故を呼ぶ しっかり気を締め安全作業
- 11 ヒヤリ体験 事故事例 学んで 生かして共有 チーム全員で摘み取る危険の芽
- 12 3353 松本 栄 恵 事故のもと 見たはず したはず 思い込み
- 13 1680 三浦 敏 雄 初めての現場や、慣れた現場も状況を確認しながら安全作業
- 14 1455 八 鯨 政 雄 ベテランも初心にもどろう「報・連・相」！！

*過去の応募数

令和3年度 14名 57作品
令和5年度 25名 61作品

令和4年度 34名 91作品
令和6年度 25名 53作品

健康トピックス

秋にむけて注意したい感染症 ◇新型コロナ再流行 注意喚起を



感染者急増で「11波」へ…新型コロナの新たな変異株「KP.3」感染力強く、喉の痛みや発熱症状 一部の薬が不足も

新型コロナウイルスの感染者が再び急増しており、2020年の最初の流行から数えて「第11波」に当たります。感染症法上の5類に移行した2023年5月以降で最大の感染拡大となる恐れもあり、警戒を強めたいところです。全国の医療機関から報告された新規患者数は11週連続で前週を上回っています。

Q. なぜ今、広がってきている？

A. 夏場は冷房を効かせるために喚起が行われにくく、マスクを外す人も増えることから感染が広がりやすい。さらに、オミクロン株の1種、「KP.3」と呼ばれる新しい変異ウイルスが広がっていることも要因の1つとみられる。

Q. 「KP.3」はどんな変異ウイルス？

A. オミクロン株から進化した（今冬の流行株であったJN1の派生）ウイルスで、日本だけでなく欧米などの北半球で流行の主流になっている。従来のウイルスよりも過去の感染やワクチンによる免疫を逃れる能力が高いことが分かっている。感染力がやや強いという報告もある。

Q. 症状は？

A. 症状の重さなどはこれまでと変わらないとされているが、直近の厚生労働省のデータでは新型コロナによる

Q. 今後の注意点は？

A. 夏休みを行楽地などで過ごす人が増え、人の移動が盛んになることからお盆明けごろまでは患者の数は増え続けると考えられる。

◇「歩く肺炎」マイコプラズマ肺炎：8年ぶりの流行のピークは秋頃

～ 発熱・肺炎・長引く咳などに注意 ～

◆マイコプラズマ肺炎とは？

もともと日本国内でもよく知られた感染症のひとつで、未知のウイルスによる感染症ではありません。マイコプラズマ肺炎が「歩く肺炎」と呼ばれている理由は、感染に気付かずに出歩いて、多くの方に菌をうつしてしまうケースが非常に多いからです。

特徴的な症状は「咳」ですが、軽い症状で済む方や自然に治ってしまう方も少なくありません。新型コロナウイルスで感染者が急激に増加した時も、無症状の感染者が出歩くことによって感染が一気に広がりました。実は、2023年末から感染流行地域で起きているケースも同じような広がり方をしています。そのことから、「歩く肺炎」と呼ばれています。

✓ 呼吸器感染症です

- ・肺炎マイコプラズマは、自己増殖が可能な最小の微生物で、生物学的には細菌に分類
- ・小児や若い人の肺炎の原因としては比較的多いものの一つで、例年患者として報告されるもののうち約80%は14歳以下、成人の報告も見られる
- ・1年を通じてみられますが、冬にやや増加する傾向がある

◆ 症状

- ・感染してから2～3週間で症状が出る
 - ・発熱・倦怠感・頭痛・のどの痛みなどからはじまる
 - ・咳は発症から3～5日後にはじまる
 - ・コンコンといった乾いた咳が3～4週間続く
- 咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がったあとも長期にわたって続くのが特徴。
- 多くの人は感染しても気管支炎で済み、軽い症状が続くが、一部の人は肺炎となり重症化することもある。一般的に成人より、小児の方が軽く済むことが多い。



◆ 感染経路

- 飛沫感染が多い
- 患者のせきの飛沫を吸いこんだり、患者と身近で接触したりすることにより感染し、家庭のほか、学校などの施設内でも感染の伝播がみられる。感染してから発症するまでの潜伏期間は長く、2～3週間くらいとされている。

感染しても全ての方が肺炎を引き起こすわけではなく、肺炎を引き起こすのは感染者の2～3割といわれ、軽症であれば軽い風邪のような症状で終わることもありますが、基礎疾患がある方は重症化しやすいため注意が必要です。

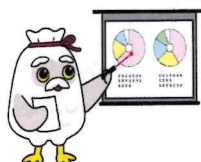
「安全は無理せず焦らず油断せず」

宮城県シ連安全就業ニュースより 県内の事故発生状況(R6.7月末時点)

【人身】 7月分計・累計(件)

区分		令和6年7月(令和6年度)					令和5年7月(令和5年度)				
		入院	通院他	死亡	未受診	合計	入院	通院	死亡	未受診	合計
就業中	月計	1	49	0	0	50	0	36	0	0	36
	累計	2	75	0	0	77	4	61	0	0	65
就 業 上	月計	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1
	累計	1	0	0	0	1	1	4	0	0	5
当月計		2	49	0	0	51	0	37	0	0	37
累 計		3	75	0	0	78	5	65	0	0	70

【内容】 就業中: 【死亡】 0件 【入院】 1件 蜂刺され(過去に症状あり)
 【通院】 49件 ・草刈・除草 2件 漆接触(顔等かぶれ)、移動落下(左膝打撲)
 ・植木剪定 1件 ノコギリ接触(手首切傷)
 ・集草 1件 ふらつき転倒(顔創傷)
 ・蜂及び虫刺され 40件 ・熱中症 5件



途 上: 【入院】 0件 【通院】 1件 交通事故車輛接触 右半身打撲

【対 人】 7月分計・累計(件)

	令和6年 7月 (令和6年度)	令和5年 7月 (令和5年度)
7月計	1	1
累 計	3	2

【物 損】 7月分計・累計(件)

	令和6年 7月 (令和6年度)	令和5年 7月 (令和5年度)
7月計	17	16
累 計	54	46

【内容】

対 人 ・草刈 1 件 刈刃接触 (足親指切創 入院)
 対 物 ・草刈 13 件 飛石 7件 (1)車輛ガラス破損 5件、建物窓ガラス破損 2件、
 (2)切断接触 5件 (3)運転誤動作接触 1件(ボール)
 ・剪定 4 件 運転誤動作接触 (1)車輛 1件 切断 (2)アンテナ線 1件、
 (3)電話線 2件



当センターの事故発生状況

【人 身】 4月から7月分計・累計(件)

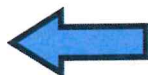
区分		令和6年度 4月から7月					令和5年度 4月から7月				
		入院	通院	死亡		合計	入院	通院	死亡		合計
就業中	月計	0	0	0		0	0	0	0		0
	累計	0	0	0		0	0	0	0		0
就 業 上	月計	0	0	0		0	0	0	0		0
	累計	0	0	0		0	0	0	0		0
累 計		0	0	0		0	0	0	0		0

【物 損】

区分	令和6年度 4月から7月	令和5年度 4月から7月
累 計	2	0

【事故の内容】

事故発生日	仕事の内容	事 故 の 状 況 (発生時期など) 令和6年4月1日から7月末現在
R6. 6/29	草刈り作業	敷地内の草刈り中に、隣家2階の窓ガラスを飛び石で破損させた。
R6. 7/11	草刈り作業	敷地内の草刈り中に、草に埋もれて気付かず庭外灯の配線を切断させた。



令和6年1月1日より、談話室に日めくりの無事故カレンダーを作成しました。
 8月末日現在 51 日継続中
 どうすれば365日を達成できるのか、
 皆さんご教示願います。

